



概要

スケジュール

プログラム

アーカイブ

サポーター募集

アクセス・問合せ

Twitter

[み-3] ジョナス・メカス《ウォールデン》上映会

みる 8月29日



「日記映画」というジャンルを生み出したアメリカ・実験映画界のゴッドファザー、 ジョナス・メカス。

故郷リトアニアをナチスによって追われ、アメリカに亡命したジョナス・メカスは、 やがて60年代のニューヨークのアートシーンにおける中心人物となりました。

映画作家で詩人である彼は、本作《ウォールデン》(1969年)で「日記映画」という ジャンルを生み出しました。

市場を支配するハリウッド的な表現に対抗し、映画における個人表現を追求した メカスの作品は、インスピレーションとして多くのアーティストを刺激し、 その親密で詩的な手触りは多くの観客を魅了して今や伝説的な存在となっています。

《ウォールデン》は、日常の断片的な記録を再編集した個人的な日記映画でありながら、 メカスが身を置いたニューヨークのアートシーン

ーアンディ・ウォーホルとファクトリーのメンバーたちによるパーティー、

ギンズバーグらビートニクの詩人たちのリーディングの模様、

ジョン・レノンとオノ・ヨーコによる"ベッド・イン"の模様などー

歴史的な瞬間の貴重な記録にもなっています。

(180分(第1部90分+第2部90分)1969年/アメリカ/ダゲレオ出版配給)

日時:8月29日(土)17:00~20:15(受付開始:16:45/途中休憩15分)

定員:30名(当日先着順) 参加費無料/1ドリンク制

協力:ninOval cafe

 $\textbf{Copyright} ~ \texttt{$\underline{$\bullet$}$ } \underline{\textbf{Enokojima Art, Culture and Creative Center, Osaka Prefecture.} \\ \textbf{All Rights Reserved.} \\$